

議案第102号関連資料

教育施設等の照明のLED化について

脱炭素社会に向け、CO₂排出量等環境負荷の削減が求められているなか、教育施設等の照明をLEDへ改修することで大きなエネルギーの削減効果が見込めます。

また、LEDの管球は寿命も長いこと交換等の頻度が少なくなり、維持管理の負担が軽減できます。さらに水銀ランプの製造が終了して現状は在庫のみで対応している状況や、主要メーカーが蛍光灯器具や蛍光ランプの生産を中止していることから、早期にLEDへの切り替えが必要です。

そのため、教育施設等の照明のLED化を進めてまいります。令和4年度中に対象120施設のLED化を完了させるために、12月補正で債務負担を行い、来年1月から業者選定等業務を進めていく予定です。

1 対象施設及び環境負荷低減効果

- ①小学校28校 ②中学校13校 ③特別養護学校1校
④明石商業高等学校1校 ⑤幼稚園27園
⑥認定こども園1園 ⑦公立保育所11園 ⑧児童クラブ 校内設置を除く18施設
⑨小・中コミセン 校内設置を除く20施設 **合計120施設**

※本件については、必要最小限の図面で整備を行うため業務委託で実施し、概ね1年間で施工可能な最大限の施設を対象としています。

※各施設とも不具合修繕等に伴い一部LED化されている箇所はありますが、ほとんどが蛍光灯及び水銀等を使用しています。

対象施設のLED化による環境負荷低減効果見込みは以下のとおりです。

- ・省エネルギー(消費電力量の削減) 年間4,879,877kw/h削減 ▲78%
- ・CO₂排出量の削減 年間1,718t削減 ▲78%

2 12月補正内容

令和4年4月からの整備の開始に向けて12月補正で以下のとおり、債務負担します。

- ・事業費 770,000千円(委託料)
- ・財源内訳 693,000千円(市債:90%地域活性化事業債)

※30%(207,900千円)は交付税措置

77,000千円(市債:10%行政改革推進債)

3 実施スケジュール

R3年11月～12月	12月補正予算（債務負担でR4年度770,000千円の予定）
R4年1月～3月	仕様書作成～公募型プロポーザル公告又は入札公告
R4年4月～5月	事業者選定～契約
R4年6月～R5年3月	LED化を順次実施～完了